

関 係 各 位

南但広域行政事務組合
農業共済事務所

平成 23 年度（第 4 回）水稻病虫害発生状況調査及び生育診断圃調査の
結果について（通知）

平成 23 年 8 月 8 日（月）に実施しましたみだしの調査について、下記のとおり結果を通知いたします。

記

カメムシ類 （班点米）	近年品質低下や等級格下げなどを起こすカメムシ類の発生が問題となっています。今回の調査では、13 カ所中 2 カ所で要防除基準を超えるカメムシを捕獲しました。 水田内のヒエ、エノコログサなどに生息しています。品質の向上のために、穂揃期～糊熟期（出穂後 7～10 日）の防除を必ず実施して下さい。
いもち病	ほとんどの地域で見られませんでした。
紋 枯 病	ほとんどの地域で見られませんでした。
ウンカ類	ツマグロヨコバイ・ヒメトビウンカの発生はほぼ平年並です。 トビイロウンカの発生は、今のところ見られませんでした。
生育状況	草丈が高くなっています。倒伏に注意しましょう。 平均草丈 養父市 108.7 cm（昨年 104.8 cm） 朝来市 109.2 cm（昨年 106.2 cm） 平均茎数 養父市 19.6 本（昨年 18.3 本） 朝来市 18.9 本（昨年 19.4 本）

調査実施機関	朝来農業改良普及センター たじま農業協同組合（八鹿営農センター・和田山営農生活センター） 兵庫県農業共済組合連合会但馬出張所 南但広域行政事務組合農業共済事務所
--------	---

（※詳細は普及センター、農協の営農指導員又は南但広域農業共済事務所職員にお問い合わせください。）

【問合せ先】

南但広域行政事務組合農業共済事務所
TEL 079-672-5500
担当 藤原・福井